

教員免許状 令和3年度 更新講習

受講募集案内

令和5年3月31日迄に修了確認期限を迎える
現役の教職員の方(採用見込等を含む)を対象に、
選択領域18時間分の免許更新講習を開設します。

2021年8月2日(月) ▶▶▶ 8月7日(土) 開催

本講習は免許更新講習(全30時間)のうちの
選択領域の講習『教科指導, 生徒指導そ
の他教育の充実に関する事項』(計18時間)
として設置しています。

「現代の教育事情1・2(計6時間)」及び「専
門分野の演習(計12時間)」の受講をもって
計18時間の講習とします。

履修を完了するには、講習終了後に本学
より送付する「履修証明書」を添えて免許
管理者(都道府県教育委員会)へ申請が必要
です。

講座名: 美術工芸の体験と教材化 (選択領域 / 時間数: 18時間)

会場: 京都市立芸術大学 (京都市西京区大枝杵掛町 13-6)

対象者: 小学校教諭(図画工作), 中学校教諭(美術), 高等学校教諭(美術及び工芸)

定員: 30名 (定員を超えた場合は抽選により決定します)

「専門分野の演習(計12時間)」においては設定したコースからの選択とします。(裏面詳細参照)
希望者多数の場合は抽選の上決定します。
(新型コロナウイルス感染症防止対策として少人数での講座開催とするため)

受講料: 20,000円 (材料費、資料代等を含む)

*スケジュール等詳細内容については、裏面をご参照ください。
*内容・開催会場については、変更する場合があります。

WEBエントリー期間 ▶ 6月7日(月)10:00 ~ 6月21日(月)17:00

申込 方法



教員免許状更新講習の案内ページ

<https://www.kcua.ac.jp/general/menkyokoshin/art/>

*本学ホームページの「一般の方へ」のページにあります。

本講座は、新型コロナウイルス感染症の状況により、本学が実施できないと判断した場合は開催を中止します。また気象異常など不可避な理由によっても止むを得ず開催を中止する場合があります。なお中止となった場合は受講料を返納し、振替日程での実施はいたしません。何卒ご了承ください。

お申し込みの前に・・・

要項等詳細は以下のページにてご確認ください。

① エントリー

本学ホームページの「教員免許状更新講習」案内で上記申込期間に開設する申込フォームにて、必要事項(氏名・住所(書類送付先)・E-mail・電話番号・所属学校名・教諭/講師など・選択コース「A」「B」「C」「D」から選択)を入力の上、送信してください。

② 申込書類の提出

提出期限: 2021年7月16日(金)

エントリー期間終了後、メールにて送付する「受講内定通知」にて受講予定内容を確認し、申込書類一式(「本人記入欄」と「証明者記入様式」様式は案内ページからダウンロードできます)を、通知する提出先へ期限までに郵送にてご提出ください。

③ 受講料の振込

振込期限: 2021年7月16日(金)

受講内定者には②の「受講内定通知」と同時期に「振込依頼書」を郵送しますので、所定の期限までにお支払いください。

すべて完了したことを確認できましたら、メールにて「受講決定のお知らせ」をお送りします。

問合せ先

申込方法に
関すること

京都市立芸術大学 事務局 連携推進課 (事業推進担当)

TEL 075-334-2204 (平日 8:30~17:15) E-mail public@kcua.ac.jp

講習内容に
関すること

京都市立芸術大学 教職課程研究室

TEL 075-334-2266 FAX 075-334-2274 E-mail artedu@kcua.ac.jp

京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts

教員免許状更新講習 スケジュール

受講者共通

3時間

専門分野の演習

(A・B・C・Dから1コース選択)

12時間

受講者共通

3時間

合計
18時間

受講者共通

8月2日 月

現代の教育事情 1

13:00~17:00(休憩を含む)

講師：飯田 真人 (総合芸術学専攻教授)

テーマに関する講義及びグループディスカッションを行います。

準備物：筆記用具

A

8月3日 火

源氏物語の色彩再現

両日とも10:00~17:00(昼休憩を含む)

講師：川嶋 渉 (日本画専攻教授)
正垣 雅子 (日本画専攻准教授)
池上 真紀 (日本画専攻非常勤講師)

「国宝 源氏物語絵巻」の一場面を題材に、日本画の表現技法で彩色の再現をします。

準備物：日本画用筆など使い慣れた用具があればご持参ください。
* 題材の色紙・日本画色材・道具など必要なものは講座で用意します。

8月4日 水

B

8月3日 火

ステンシル技法で作る 漆絵のお盆

10:00~17:00(昼休憩を含む)

講師：栗本 夏樹 (漆工専攻教授)
安井 友幸 (漆工専攻教授)
笹井 史恵 (漆工専攻准教授)
大矢 一成 (漆工専攻准教授)

ステンシルシート(型紙)を使用し、本漆でお盆に絵付(漆絵・箔絵)を行います。

十分に対策を取りますが、体質により漆にかぶれる可能性があります。

準備物：筆記用具、アイディアスケッチ*
エプロン・作業着など汚れても良い服装
* アイディアスケッチの詳細(サイズなど)については、受講決定後に追ってお知らせします。
その他の必要な材料・道具類は講座で準備します。

8月4日 水

日本的なものとしての桃山陶器

9:00~16:00(昼休憩を含む)

講師：畑中 英二 (総合芸術学専攻教授)

今や日本を代表する文化の一つとしての桃山時代の陶器に焦点をあて、その実態と20世紀に入ってからの動きについて実物を見ながら学びます。

準備物：筆記用具

C

8月5日 木

絵を描くように刷る 水性木版画講座

10:00~17:00(昼休憩を含む)

講師：王 木易 (版画専攻講師)

浮世絵に代表される水性木版画の技法を現代に応用した方法について、絵の具の濃さ、水分量、紙の種類等を変えることによって変化させる刷りの効果を、実際の工程を体験しつつご紹介いたします。

準備物：筆記用具、彫刻刀
エプロン・作業着など汚れても良い服
* 版木、バレンなどの材料・道具類は準備します。
彫刻刀はお手持ちの物で不足があれば貸出いたします。

8月6日 金

中国絵画通史

—古代から近世を中心に—

10:00~17:00(昼休憩を含む)

講師：竹浪 遠 (総合芸術学専攻准教授)

中国絵画は三千年を超える歴史があり、日本絵画にも大きな影響を与えてきました。関西では、古代から近現代に至るまで中国絵画が収集され続け、現在も多くの作品が伝わっています。長大な時空の中で生まれ伝えられてきた中国絵画の展開をたどり、鑑賞のポイントをご紹介します。

準備物：筆記用具

D

8月5日 木

つくって、かざって、鑑賞しよう。

両日とも10:00~17:00(昼休憩を含む)

8月6日 金

講師：飯田 真人 (総合芸術学専攻教授)

木材や透明アクリル板を使って額縁やボックス型ケースを制作し、受講者が制作した絵画やオブジェなどの作品を額装・展示・鑑賞します。そこから「生活や社会を豊かにする作品の表現と鑑賞」について考えていきます。また、制作を通して家庭や学校でも使える市販の電動木工機械(丸鋸各種や電動ドリル、サンダーなど)の取り扱いについても体験します。

準備物：筆記用具、エプロン・作業着など汚れても良い服装
* 材料・道具など必要なものは講座で用意します。

受講者共通

8月7日 土

現代の教育事情 2 + 修了試験

9:00~14:00(昼休憩を含む)

講師：飯田 真人 (総合芸術学専攻教授)

テーマに関する講義のあと、筆記による修了試験を行います。

準備物：筆記用具

会場

京都市立芸術大学

京都市西京区大枝沓掛町13-6

京阪京都交通バス「芸大前」より徒歩すぐ

- JR京都駅前バスのりばから
C2より2・14・28系統乗車(約45分)
- 阪急桂駅東口バスのりばから
1・2・13・14・25・28系統に乗車、芸大前(約20分)
- JR桂川駅前バスのりばから
11A系統(京都成章高校前行き)に乗車、芸大前(約15分)

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。時刻表および路線図等の詳細情報は、各社のホームページにてご確認ください。

